

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (東区)	3,230	3,230	1
	企画総務課	区域まちづくり事業(東区)	27,325	26,580	3
	自治推進課	地域安全推進事業(東区)	4,403	4,403	6
	自治推進課	自治会活動推進事業(東区)	41,256	41,031	8
東保健福祉総合センター	東保健センター	介護予防普及啓発事業(東区)	3,047	3,047	10

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (東区)	事業番号
担当部署名	東区役所	213-001
	局	部
	企画総務	課

## I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	ターゲット	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		平成 18 年度	終了 (予定) 年度		令和 7 年度		
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		無					
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各区役所					
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		区役所来庁者(東区人口約8.5万人)					
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。					
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		区役所1階に案内所を設置し、来庁者への窓口案内や庁舎内での会議・イベントの案内、高齢者・障がい者等の介助などを行う。					
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		株式会社イー・エス・ジー					
10 公民連携・協働事業							

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11	区役所来庁者のアンケートでフロアマネージャーの案内が「良い」「とても良い」と答えた人の割合	%	目標値	80	80	88	88	
			実績値	87	87			
			達成率	109%	109%			
	当該指標を選定した理由	下記の対応件数だけでなく、対応した結果、市民の満足度を調べることにより、さらなる事業効果を確認する。						
目標値の設定根拠・算出方法		アンケート集計結果の確認						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 対応件数 (窓口への案内、車イス、ベビーカーの貸出など)	件	実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	30,000	30,000	30,000		
	実績値	31,062	32,000					
達成率	104%	107%						
当該指標を選定した理由		実際の具体的な応対件数を集計することにより、ニーズがあるか等、事業効果を確認することができる。						
目標値の設定根拠・算出方法		報告書の集計						

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (東区)	事業番号	213-001
-------	-----------------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)												
	項 目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		決算		決算		決算		予算		予算要求				
<b>事業費 (a)</b>		2,451		2,654		2,678		2,798		3,230				
13	財源内訳													
	国支出金													
	府支出金													
	市債													
	その他 ( )													
	受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		2,451		2,654		2,678		2,798		3,230				
事業費の内訳		(単位：千円)												
	主な項目	年度		事業費		うち一般財源		主な項目	年度		事業費		うち一般財源	
		R3	予算	事業費	うち一般財源	R3	予算		事業費	うち一般財源				
14	委託料	R3	予算	2,798	2,798				R3	予算				
		R4	予算	3,230	3,230				R4	予算				
		R3	予算						R3	予算				
		R4	予算						R4	予算				
		R3	予算						R3	予算				
		R4	予算						R4	予算				
		R3	予算						R3	予算				
		R4	予算						R4	予算				
		R3	予算						R3	予算				
		R4	予算						R4	予算				
	債務負担行為		(単位：千円)											
	15	期間	R ~ R				要求額							

### Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R3まで</td> <td>平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。</td> </tr> <tr> <td>R5以降</td> <td>区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。</td> </tr> </table>	R3まで	平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置	R4	区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。	R5以降	区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。
R3まで	平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置						
R4	区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。						
R5以降	区の実情に応じた当該業務のあり方及び実施手法等について、検討を進める。						

### Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>多岐に渡る区役所業務又、急ぎ発生する業務もあり、時々の変化が生じる状況において、来訪者の目的も様々である中、区役所の総合案内人「フロアマネージャー」を設置し、スムーズで丁寧な案内を行うことにより、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」を実現する。今後も来庁者へ積極的に声をかけ案内を行うなど、きめ細かいサービスを推進し、さらなる市民満足度の向上を図る。</p>
----	--

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業 (東区)		事業番号	213-002
担当部署名	東区役所	局	部	企画総務 課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略		施策	
		寄与するKPI	無	取組の方向性			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名			
		寄与するKPI	無	現状値	#N/A	目標値	#N/A
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
3	事業開始年度	取組	有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	寄与するKPI	有・無	指標名			
		現状値	無	現状値	#N/A	目標値	#N/A
2	関連計画	堺市東区みんなで育むわがまちビジョン					
3	事業開始年度	平成 28 年度		終了 (予定) 年度	令和 5 年度		

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区民
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	区役所や区民との協働による実行委員会等において、本庁施策との整合性を踏まえながら、東区の特性に適合する様々な事業を企画・立案して実施。また、地域の安全安心やまちづくりの観点などから、区役所として臨機の対応を希望する事案について、区長の裁量により、区役所予算を活用して事業所管課に対応を依頼し、事業を進める。 令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	負担金 (東区まちづくり実行委員会)
10	公民連携・協働事業	

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進				
	当該目標を設定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえながら地域の課題解決・魅力向上に向けて取り組む必要があるため。			
	目標に対する実績	区取組や調査を通じていただいた区民の意見や区域の状況を踏まえて、毎年度事業を執行している。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度
	事業実施数	目標値	28	20	15
		実績値	23	20	
		達成率	82%	100%	
	当該指標を選定した理由	活動量を計るため (令和3年度からは、経費削減への取組として事業数を減とした目標とする)			
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度ごとに実施の必要性・重要性を精査して予算化した事業数のカウント			

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区域まちづくり事業 (東区)	事業番号	213-002
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	161,569	140,180	108,920	33,148	27,325
		国支出金					
		府支出金					
		市債	66,000	84,300	73,200		
		その他 ( )	95,485	55,803			
		受益者負担金(使用料、手数料等)	54	35		50	50
		一般財源	30	42	35,720	33,098	27,275

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
				報償費	R3 予算	427		使用料及び賃借料	R3 予算
			R4 予算	377			R4 予算	120	
		旅費	R3 予算	50		工事請負費	R3 予算	4,000	
			R4 予算	50			R4 予算	1,000	
		需用費	R3 予算	7,281		備品購入費	R3 予算	750	
			R4 予算	5,667			R4 予算	200	
		役務費	R3 予算	634		負担金、補助及び交付金	R3 予算	15,958	
			R4 予算	598			R4 予算	16,137	
		委託料	R3 予算	3,540	50		R3 予算		
			R4 予算	3,176	50		R4 予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	「区民まちづくり基金事業」、「区域環境整備事業」、「区局連携事業」を統合した区域まちづくり事業の実施
	R4	区民ニーズ・区域の状況などを踏まえた事業の実施
	R5以降	区民ニーズ・区域の状況などを踏まえた事業の実施

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業のスクラップアンドビルドによる見直しや区民参加・区民協働による取組の推進により、より一層区域の特色に応じた事業を効率・効果的に実施するために必要とする予算を要求するもの。
----	---------	---

## 区域まちづくり事業(東区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
1	東区民まつり	東区民が一堂に集い、校区模擬店の出店や区民の皆さんによるステージ発表などを実施する。また、伝統産業や塚プレーザーズなど各種団体のブースを設置し、子どもから高齢の方まで幅広い区民の皆さんが楽しめる催しを開催する。	8,500
2	ひがしふれあい文化祭	東区民の皆さんが制作した絵画や工芸品、写真等の作品を展示する「作品展」をはじめ、手作りおもちゃ工房やパズルブロック「LaQ」体験などを開催する。また、招へいグループ等によるコンサートやボランティア団体による人形劇・絵本の読み聞かせなども実施する。	1,780
3	地域スポーツ活動推進事業	区民が気軽にスポーツに参加できるきっかけづくり、スポーツ技能・知識の向上を図り、ひいては市民参加の一助とする。	450
4	東区防災活動促進事業	校区防災訓練・防災啓発・災害対策活動に必要な物品等の支給や、防災士等資格取得の支援を東区自主防災会を通じて実施し、東区全域における防災活動の検討など、各校区共通または東区全域一体的防災活動を促進する。	4,767
5	東区安全安心まちづくり推進事業	東区内の公共施設等に設置した防犯カメラの維持管理を行う。	850
6	健康ふれあいひろば等活用事業	区役所健康ふれあいひろば等を活用したイベントを実施することにより、来庁者や区民の交流の場を提供し、区役所及び萩原天神駅前のにぎわい創出を図る。	884
7	東区赤ちゃんの笑顔づくり応援事業	赤ちゃんと保護者を対象に図書館職員やボランティアによる絵本の読み聞かせを行うとともに、新しい絵本を提供し、親子が心を通わせ、絆を深める機会の創出を図る。	883
8	チャレンジアート	文化活動を通じて親子のふれあいを深めるとともに、地域の芸術家の皆さんとの交流を通じ、普段体験することができない作品作りに挑戦し、芸術活動に対する関心を高める。	800
9	東区グリーンカーテン普及事業	グリーンカーテンの普及促進を通じて、区民の環境問題への関心を高め、「環境にやさしいまちづくり」を推進することをめざす。	196
10	区域まちづくり推進事業	地域間や世代間の交流促進、次世代の担い手育成などを目的とした講演、イベント等を開催する。	1,500
11	ひがし・子どもすこやか成長プロジェクト事業	子どもたちが望ましい生活習慣を身につけるための啓発活動を推進していく。	600
12	歴史・文化の発掘・発信 郷土愛醸成事業	東区域の町名の由来や寺社仏閣、伊勢道、西高野街道、文化村など歴史・文化的資源を調査し、区域の魅力を発信することにより区民の東区に対する愛着や誇りを醸成する。	1,700
13	区域情報発信事業	行政情報や地域の見どころ等さまざまな区域情報を、各種広報媒体を用いて発信し、区民等の利便性及び東区の魅力の向上を図る。	780
14	ひがし・ママパパスタート応援事業	東区在住の0から2歳児とその保護者を対象に、ベビーダンス等の講座と育児情報交換会の実施や、東区子育て応援MAP等による子育て応援情報を発信することにより、子育ての孤立防止や育児不安の解消を図る。	635
15	区域環境整備事業	区域の環境整備等にかかる事案について、事業所管課に対応を依頼し事業実施することで、より一層住民ニーズに即した、きめ細かなまちづくりを推進することを目的とする。	3,000

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業 (東区)		事業番号	213-007
担当部署名	東区役所	局	部	自治推進 課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		有	取組の方向性	① 防犯環境の整備				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(6) 平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1	
		有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
有	現状値	1,195件(2019年度)		目標値	900件(2025年度)			
有	現状値	1,195件(2019年度)		目標値	1,100件(2023年)			
2	関連計画							
3	事業開始年度		平成 12 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 堺市暴力団排除条例					

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁・各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		堺市民 (特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等) 【東区人口：約8.4万人】、事業者、地域団体等【12団体】				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		すべての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> <li>○防犯環境の整備                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮)自治会活動推進補助金 (統合) を通じて地域の防犯灯・防犯カメラ設置を推進。</li> <li>・区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議のうえ、防犯カメラの戦略的な整備を推進。</li> <li>・区内の公設防犯カメラの運用。</li> </ul> </li> <li>○自主防犯活動への支援                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。</li> </ul> </li> <li>○広報啓発活動                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙やホームページ等で各種防犯情報を発信し、警察や関係団体と連携して防犯キャンペーン等を実施。</li> </ul> </li> </ul>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等				
10	公民連携・協働事業						

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了 (予定) 年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 東区における大阪重点犯罪認知件数	件	目標値	92	88	80	72	
		実績値	82	60			
		達成率	111%	132%			
		当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数は、堺市基本計画2025及び堺市SDGs未来都市計画のKPI数値となっており、当数値の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度において、新たに指標を設定。						
12 防犯灯設置補助灯数	灯	実績	令和2年度	実績見込み	目標		
		令和2年度	257	令和3年度	323	令和4年度	320
		目標値	257	323	320		
		実績値	320	320			
達成率	125%	99%					
当該指標を選定した理由	自主防犯活動に対する支援を通じて、犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	昨年度実績数・各団体からの要望をもとに算出 (令和2年度より見直し)						

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域安全推進事業（東区）	事業番号	213-007
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
	8,661	10,618	9,171	13,950	4,403
13 財源内訳					
国支出金					
府支出金					
市債					
その他（区民まちづくり基金繰入金）	8,600	10,618			
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	61		9,171	13,950	4,403

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目		年度		事業費	うち一般財源	主な項目		年度		事業費	うち一般財源
	R3	予算	R3	予算			R3	予算	R4	予算		
14	防犯灯設置事業補助金	R3	予算	5,800	5,800	青色防犯パトロール活動補助金	R3	予算	420	420		
		R4	予算	(仮)自治会活動推進補助金(統合)にて要求			R4	予算	410	410		
	防犯カメラ設置事業補助金	R3	予算	1,750	1,750	青色防犯パトロール車両購入費	R3	予算	1,650	1,650		
		R4	予算	(仮)自治会活動推進補助金(統合)にて要求			R4	予算	0	0		
	戦略的公設防犯カメラ設置事業	R3	予算	1,728	1,728	青色防犯パトロール車両修繕補助金	R3	予算	220	220		
		R4	予算	2,668	2,668		R4	予算	220	220		
	小・中学校防犯カメラ機器リース料	R3	予算	1,263	1,263	印刷費・報償費その他	R3	予算	45	45		
		R4	予算	事務集約により市民協働課に移行			R4	予算	45	45		
	防犯事業補助金	R3	予算	1,074	1,074		R3	予算				
		R4	予算	1,060	1,060		R4	予算				

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月)</li> <li>・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。(令和2年度～)</li> <li>・各種防犯事業について、警察・地域と協働で継続的な取組を実施。</li> </ul>
	R4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備(3年目)を実施。</li> <li>・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直し（(仮)自治会活動推進補助金(統合)）を予定。</li> </ul>
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動を推進する。</li> </ul>

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公設防犯カメラの戦略的な整備(3か年事業)の3年目となる。令和3年度に引き続き、警察と本市が連携・協議しながら取り組む。</li> <li>○防犯灯・防犯カメラ設置補助について、「(仮)自治会活動推進補助金(統合)」に統合して予算要求を行う。</li> </ul>
----	---------	--

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業 (東区)		事業番号	213-011
担当部署名	東区役所	局	部	自治推進 課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①防犯環境の整備			
		有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		寄与するKPI	有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進			
		有・無	指標名	—				
2 関連計画		無	現状値	1,195件(2019年度)	目標値	900件(2025年度)		
3 事業開始年度		昭和 51 年度		終了 (予定) 年度	令和 7 年度			
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市自治会活動推進補助金交付要綱等						

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	自治会活動を推進している団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>堺市自治連合協議会と連携し、自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、校区自治連合会に対して補助金等による支援を実施し、安心して自治会活動を行える環境整備を推進。</li> <li>犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援金を支出。</li> </ul>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市自治連合協議会
10	公民連携・協働事業	

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 自治会加入率	回	目標値	66	64	64	64		
		実績値	63	62				
		達成率	96%	97%				
当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため						
目標値の設定根拠・算出方法		校区自治連合会に加盟する自治会世帯数/住民基本台帳登録世帯数×100						
12 活動指標(成果を上げるための手段) 自治会活動の推進に資する各種活動の実施回数	%		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
		目標値	42	34	34			
		実績値	34	34				
達成率		81%	100%					
当該指標を選定した理由		自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、各種取組の活性化に寄与するため						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 前年度実績						

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自治会活動推進事業（東区）	事業番号	213-011
-------	---------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	31,121	30,678	33,196	33,581	41,256
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	31,121	30,678	33,196	33,581	41,256

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	(仮)自治会活動推進補助金（統合）	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	22,905	22,905		R4	予算		
	自治会活動推進補助金（区協議会）	R3	予算	327	327		R3	予算		
		R4	予算	327	327		R4	予算		
	認定防犯灯電気料金支援金	R3	予算	19,300	19,300		R3	予算		
		R4	予算	17,700	17,700		R4	予算		
	自治会施設賠償責任保険補助金	R3	予算	242	242		R3	予算		
		R4	予算	264	264		R4	予算		
	その他通信運搬費等	R3	予算	60	60		R3	予算		
		R4	予算	60	60		R4	予算		

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	自治会活動推進補助金交付要綱の制定（平成3年度）
	R4	既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「(仮)自治会活動推進補助金（統合）」として創設予定
	R5以降	継続実施

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>自治会の負担軽減と制度の簡素化や、地域の実情に応じて自治会が活動しやすい環境を創出することを目的に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、1つの補助制度「(仮)自治会活動推進補助金（統合）」の創設を予定。</p> <p>(背景)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会活動や安全安心に関する支援施策の多くは、校区単位の個別補助制度で実施されており、申請期間や補助要件等がそれぞれ制度ごとに異なるため、事務手続きの煩雑性が地域の負担感につながっている。</li> <li>・また、犯罪傾向や災害リスク等の地域の実情に違いがあるため、それらに応じた校区ごとの取組にも軽重が生じている。</li> <li>・このため、細分化された個別の補助制度では弾力性が乏しく、多様化する地域ニーズに対応していくことが困難になってきている。</li> </ul>
----	---------	---

# 令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
<b>特別会計</b>	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業 (東区)	事業番号
担当部署名	東区役所 局 東保健福祉総合センター 部	213-014
	東保健センター	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
		有	取組の方向性	① 自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8		
		有	取組	地域包括ケアシステムの推進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	健康寿命					
		有	現状値	男性：71.46年、女性：73.60年(2016年度)		目標値	男性：73.20年、女性：76.20年(2023年)			
2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 (平成30(2018)～32(2020)年度)								
3	事業開始年度	平成 18 年度			終了(予定)年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法								

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	要介護認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等(約90人)。								
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	要支援や要介護状態の予防(介護予防)や状態の改善を図ることで、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立した生活を送ることができる。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段)  ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>保健センターの看護師が、要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなどして、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。</p> <p>一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については、複合型介護予防教室につなげる。複合型介護予防教室参加者のうち、要介護状態に陥る可能性がある参加者には、個別支援を実施する。</p>								
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)									
10	公民連携・協働事業									

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	目標値	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 被訪問延人数	人	目標値	120	120	120	120
		実績値	130	122		
		達成率	108%	102%		
当該指標を選定した理由		訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。(コロナ禍で感染症拡大防止の観点から訪問指導が例年通りには実施できなかった)				
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍前の実績をもとに算出				
12 複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	580	450	450	
		実績値	0	241		
		達成率	0%	54%		
当該指標を選定した理由		教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。(コロナ禍で感染症拡大防止の観点から予定教室が開催できなかった)				
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍前の実績をもとに算出				

## 令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	介護予防普及啓発事業（東区）	事業番号	213-014
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 令和4年度予算要求額

#### 事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
国支出金	728	727	723	764	761
府支出金	364	363	361	382	380
市債					
その他（被保険者保険料）	1,456	1,453	1,446	1,528	1,525
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	364	363	361	382	381

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	会計年度任用職員報酬	R3	予算	2,345	293		R3	予算		
		R4	予算	2,345	293		R4	予算		
	期末手当（会計年度任用職員）	R3	予算	494	62		R3	予算		
		R4	予算	485	61		R4	予算		
	費用弁償（通勤費）	R3	予算	156	20		R3	予算		
		R4	予算	156	20		R4	予算		
費用弁償（その他）（枠）	R3	予算	1	0		R3	予算			
	R4	予算	1	0		R4	予算			
消耗品費（枠）	R3	予算	60	7		R3	予算			
	R4	予算	60	7		R4	予算			

#### 債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

### Ⅳ. スケジュール

#### 経過及び今後の展開

16	R3まで	平成12年介護保険法施行から、要介護認定非該当者等を対象とした訪問等を実施。平成18年から介護予防事業を開始、平成27年から複合型介護予防事業を実施している。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で複合型介護予防教室は実施できず。令和3年度も一部実施できず。
	R4	継続実施。
	R5以降	事業内容の評価を行いながら、継続実施。

### Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	介護保険法に基づき本事業を実施することで、要介護認定非該当者及び虚弱高齢者が要支援や要介護状態に移行せず自立した生活を送る期間を延長できている、要介護認定率の減少や健康寿命の延伸に寄与していることから、継続実施するために必要な経費を要求する。
----	---------	---